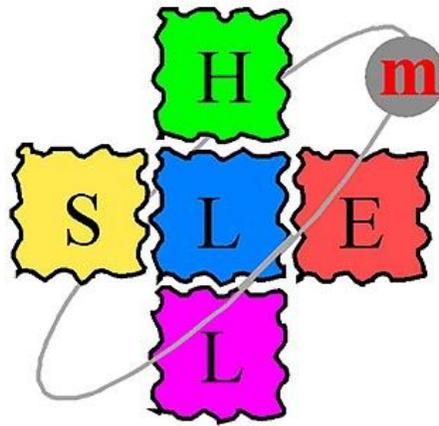


m-SHEL モデル

人的ミスは、下図に示す中心の作業者本人（L）とその他の要素（S、H、E、下部のL）がうまくかみ合っていない時に発生する（S、H、E、Lの各枠が波打っているのは、各要素が一定ではなく、常に変化していることを意味している）。このように一定ではない各要素をうまく調整していくことがヒューマンエラーを防止することにつながり、S、H、E、Lの全体をみながら調整を行うのがマネジメント（m）であるとするモデル。



中央のL（Live ware）：作業者本人

S（Software）：作業標準，作業指示，教育訓練などソフトウェアに関する要素

H（Hardware）：機械，道具，設備などのハードウェアに関する要素

E（Environment）：温度，湿度，照明，騒音など仕事や行動に影響を与える作業環境に関する要素

下部のL（Live ware）：指示・命令をする上司や、作業を一緒に行う同僚など本人を取り巻く人的な要素

m（management）：会社の組織・管理・体制、組織の安全方針などの管理的要素